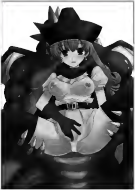

孕まされし姫君
18
成年向け
Presented by
チョココロネ



孕まされし姫君




本当に誰もいなくなってしまったのね…


国王陛下が不在とは
国の一大事にございます
このブライ、すぐに
領内の諸候と
対応を協議します故
それまで姫様は
城下でお待ち下さいませ
街で、じっと
待っているのが嫌で
もう一度
城を調べにきたけれど…
ガチャ…
手がかりなんて
何も、見つからない…


壁の穴も
ほったらかし
だね…
みんな
どこいっちゃった
のかな…
クリフト…？
んっ…？



頼りないと思ってたけど…
どき
クリフトって以外と男らしかったんだ…
それから私たちは毎日のように
ずぶっ
ずぷっ
んあっ!
もう少し…やさしく…し…あっ!!
肌を重ね合わせた
こんなにエッチな事ばっかりしてたら赤ちゃんできちゃうかなぁ
またイっちゃう!! あ!
私は…クリフトの赤ちゃん欲しいよ♥


ずっとこうして いれたらいいのに
誰もいない 冷たい石造りの 城の中で…
——一週間後
あれ? クリフト…?
ごはん作ってて くれてるのかな～


私を見て驚かれるとはようやくお目覚めになったようですな
では改めて我がサントハイム城へようこそアリーナ姫
いつの間に魔物が……！
クリフト出てきてコイツをぶちのめすわよ
クク
クリフト？ああ、あの弱っちい僧侶風情の男のことか
ザッ
覚えていないのか？この城に来たお前達は我が配下の魔物との戦いに敗れたのだ
男の方はピサロ様の居城デスパレスに送りお前には術をかけたちょっとした余興のつもりだが
思いのほか楽しませてもらったよ
……!!
ガッ



淫猥に耽る女の
戯りなど
我が肉体の前には
無力!
デタラメを
言うなぁぁぁぁっ!
!!
デタラメ?
デタラメというのか…
だったら直接
聞いてみるとしようか
ぎゃあぁ!!
姫様の身体にな!


やっ、止めて！触らないでよバケモノー
モゾッ
えっ…！
あんっ♡
ちがうの…
ぐちゅ
先刻までの威勢はどうしたのかね？もう、マンコからいやらしい音をさせて
そんなっ！クリフトに触られてるみたいに感じるなんて…！
ぐちゅ
指の動きに合わせて腰を動かしているではないか！
やぁ…
ぐちゅ
ぐちゃ
ぐちゅ
ぐちゃ
ぐちゅ
ああっ
ダメっー！このままじゃ…！


ふあっ
おやおや
もう気をやりそう
でしたか？
乳首もこんなに
固く勃起させて…
クリフトじゃないのに…
気持ち悪い魔物なのに…
触られれば
触られるほど
身体が熱くなって…
んはっ…
よだれを垂らして
魔物の太魔羅を
ご所望になるとは
姫様には、ほとほと
困ったものですな
いやぁ…
快感の続きを
求めてしまう…
ドクン
ドクン


ククク…いつもの様に
はやくマンコに
ブチこんで欲しいかね？
先端で突っつく度に
そんな嫌う様に
尻を動かして…
そんな…
誘ってなんか
いな………！
お願いっ…
もう、止めて
ズブッ
嫌ぁぁぁぁぁぁぁっ！



ズッ
ズッ
どうですかな？
私と姫様の身体は
じつによくなじむ
嫌ッ…
救いてよっ…!!
ハアッ…ん
これでは
犯されていると
いうより
んはっ…
ぐちゅっ
あっ…やん
まるで
恋人同士みたいだと
思わんかね？
んあっ…!
そんな…!
ふぁぁん…!
ビクッ
イくっ…
あっあぁ
嫌ぁあぁっ
イっちゃうよぉ
たぷん



誰が魔物のなんか…！
おすっ…！
今日もタップリと注いで差し上げよう
違う！それはクリフトだから…！
そうそう姫君は子種を欲しがっていましたな
じゅぶっ
ダメッ！膣内にだしちゃ嫌！
んあっ…！
ドプッ
ドクン
ビュルルルル
ドクン
嫌あああぁぁぁぁっ！魔物の精液が出てるよぉ！
もう苦いてぇ
ドプッ


ビビュッ
ビュッ
ゴプ
幻術も解けたことだし
そろそろ私だけでなく
配下の魔物達の
相手もしてもらおうか
いやぁ…
ドプ
ポタ
ポタ
うっ…
嘘よ…
コイツの言っている
事なんて…
そうすれば
すぐに姫君の
お望み通り
仔を孕むだろう
魔物の赤ちゃんなんて
まさか妊娠したり
しないよね…


無人の城は
いつの間にか
魔物の住処に
なっていた…
コイツが
バルザックが
言ってた
淫乱お姫様かぁ~
バルザックと
だけじゃなくて
オレ達とも
楽しもうぜ
いなくなった
クリフトを探し出して
城から脱出しようと
したのだけれど
嫌よ!
離して!
ぐいっ
遠慮するなよ!
魔物のチンコが
大好きだって聞いてるぜ!
そんな急に
いれちゃ嫌ぁ!
じゅぽっ
ずにゅ
嫌ぁっ!!


あ
にゅ
ほれっ こっちも頼むぜ 口で綺麗にしてくれ
んんっんんむぐぅう
じゅぱっ
じゅぷぷ
ズボジュボズボ
マンコがドンドン ぬめってきやがる こりゃいい具合に 開発されてんな～
くにゃ
ぷるん
んんっ
うぷっ
遠慮しないで もっと腰を使いなよ お姫様！
ぐちゅ
口を塞いだら マンコをますます 締め付けてきたぞ
好きそうな顔して チンコ しゃぶってるねぇ
ちゅぱっ ちゅぱ
んぶふぶう――!!



嫌ぁあっ!!魔物の赤ちゃんできるよぉぉお!!
ぴく
ビュルル
でちゃう
あぁぁあっあ
なかにだしちゃ
ダメなのぉぉ!!
ああ!!
ふ～
逃げようなんて
思わないで
これからも頼むぜ
変態お姫さん!
だされちゃった
はぁっ
おっ
もう次の奴らが
来ちまったか…
もう一回と
思ったが…


クリフトがいなくなって
魔物に捕われてから
もう、どのくらい
経ったのだろう…？
だんだん時間の感覚が
なくなってきたみたい…
朝……？
そっか、昨日の
魔物達の相手は
終わったんだ……
体ベトベトだぁ
お風呂
はいらなくちゃね
……
!!


お腹、大きくなってる……
胸も張ってる…
鏡で自分の身体なんて
暫く見なかったから
気がつかなかった
でも…
月経が最後に来たのは
エンドールの武術大会の後だから…
魔物に捕らえられる
3週間ぐらい前よね
だとしたら………
よかった
魔物の子供じゃ
なかった…


ねえ、クリフト
赤ちゃんができたの…
うん、そうだよ
アリーナとクリフトの
子供だよ
クリフト……
どこにいるの……
へへっ、クリフト
ビックリしちゃうかなぁ
喜んでくれるかな…
お願い、お腹の中に
赤ちゃんがいるから
いつもみたいに
オチンチンを
中には入れないで
赤ちゃんって
なんだ？
妊娠していても
魔物達の要求は
変わらない…
手と口で
してあげるから…



なんとかして
お腹の赤ちゃんは
守らなくっちゃ…！
んはっ
んっ
ふっ
ぶじゅっ
んぽっ
ぶじゅっ
ぬっ
もみもみ
しゃかりきに
舐めてくれるのも
いいんだが
じゅぽじゅぽ
むにゅっ
ケツに挿入れてやっから
入れやすい様に
ひろげてみな
ぐぐっ



あんっ あっ
すっごいっ！
あんっ♡ お腹に赤ちゃんがいるのにィ
お、マ おマンコの奥も熱くていいの
ずまっ
はぁ！
おんっ
ああぁん！お尻ズンズンされて気持ちいいよお
そこは！ひゃあんっ！
どうだい、お姫様？ケツからマンコをグリグリ刺激するだろ？
お、おマンコ？
ぐじゅ
ぐじゅ
ぶしゅ
ぐちゅ
レロレロ
はげしすぎ…!!
ふぁあっ…
あっ♥
クリフト 私、がんばって お腹の赤ちゃん 守るから…
おマンコすごいっ もっとレロレロしてぇ
ああん…♥
たぷん
じゅぽ じゅぽ
じゅぽ じゅぽ


んほっ♡
おしりの穴がとろけてビュクビュクしてイクッ♡ちゃうう〜ッ!!
あっ
でもね、クリフト
このままじゃ私
なにも考えられなく
なってしまいそうで…
ちょっと
コワいんだ…
精液おいしいよぉ
もっとかけて♥
おい、姫さんが
部屋にいないぞ
どこいったんだ?
地下牢だろ?
昨日 ちゃんと
連れ戻しておいたぞ
地下? あそこは
実験動物を飼ってる
じゃねーか
まぁ あの
お姫様の事だから
案外お楽しみ中
かもな…


すごぃぃ
んあっ♥
いぬっ大チ〇ポォ
しゅごいのぉ♥
おあっあん♥
ずぬ
パンパンパンパン
ふぁっ
おあっ♥
あひぃっおあっ♥
もっとアリーナでコ
いっぱい突いてぇ♥
ずちゅ
びゅっ
イッちゃう♥あぃ
イクとおっぱい
ぴゅうのにぃ♥
はぁっ
おっおまん
おっぱい…んっ…
とまらないのぉ
ビクッ



ピクッ
ハァ
ハァ
どうしたの？
そんなぁ…
やめちゃ嫌ぁ
ハァ
ぬぽっ
やぁん？
あぁぁん
抜かないでぇ
へっ？
くるっ
ひゃぁぁぁん—
あんっ
さっきより
大きくなってる
ズブッ


ズボッ ズボッ
イキそうなの？ アリーナもだよぉ いっしょに♥おあん
ぐちゅ
ヴモ ヴモ
んはおおあぁ そのままっってぇ 子宮おし上げて♥
アリーナのおマンコ 熱いザーメンで いっぱいにしてぇ♥
ドプッ
ビュプぷっ
犬チンポぉ♥ んはっ 犬チンポで また イッちゃったよぉ
ふあぁっ♥
赤ちゃんいらないからなのに…はぁ♥
おー…♥
びゅっ


心配しないで
クリフト
私、がんばって
赤ちゃん守るから…
んふっ…
気持ちいいよぉ あはっ
もっとせーえきかけて♡
そうそう
爺やお父様にも
報告しなくっちゃね
お父様、きっと
喜んでくださると
思うわ…
おぁっ♡


ハァ ハァ ハァ
あおぁあっ♥ あっおっ!!
ビクッ
ビクンッ
オマ○コから でひゅう♥ あぁ、
ミチ
ミチ
はぁっ♥
ドクッ
ブシャァァァァァッ
ビチッ
ビチッ


ズルッ
キュー
キュ

■■　あとがき　■■

ああああ描き上げたぁぁぁぁあああああ！！！　原稿できたぁぁああああああ！！　ひゃほおおおおおぉぉぉいいい！！　初めての同人誌ができたー！できましたー！！

さてと、取り乱している場合ではないですね。

この本は、2006年に出したドラクエ4のCG集「魔物の胎動～孕まされし者たち～」からアリーナ編を漫画に描き直したものです。もともとチョココロネは異種姦をテーマにした作品を作っていますが、その中でも「魔物の胎動」はタイトル通り異種孕ませに特化した作品になっています。CG集に付けたショートストーリーでは、当初、女の子達は魔物の子供を妊娠するとは思ってもいません。それなのに異種交配の結果、もし妊娠してしまったらどうするのか、あれこれ想像を膨らませて各キャラの話を考えてみました。

中でもアリーナは、(幻術が見せた)クリフトとの間に子供が出来たと思い込む事で、現実を否定してしまうのですが、なかなかその表現がわかりづらかったらサーセン。漫画では、ショートストーリーの内容に加えて出産シーンまで描いてみました。出産は進化の秘法の実験的な位置づけでしたが、あらたな種の誕生とはならず、失敗作の触手生物が産まれてしまいました。まだまだ、進化の秘法の完成は遠いようです。

後半の地下牢で飼われているワンコは当初の設定では「あばれこまいぬ」のハズだったのに、描いていくうちになぜか普通の犬へと退化していってしまいました。普通のワンコというのが、またいや～な感じをだせているかもしれません。

いつもデータだけのCG集をメインに作っているので、漫画を描くのはエンジョイ&エキサイティングな経験でした。さらに技法を磨いて、また漫画を描く機会を作りたいと思っています。

手に取って頂いたすべての方に感謝です。また、この本を作るにあたってアドバイスをくださった皆様、本当にありがとうございました。製作中とても励みになりました。

2008.12.30
サークル：チョココロネ　天路　あや

孕まされし姫君

2008年12月30日　発行

発行人：天路　あや
発行サークル：チョココロネ

サークルサイトURL：http://chococornet.sakura.ne.jp/
メールアドレス：cornet@support.email.ne.jp

印刷：共信印刷株式会社

■18歳未満の方の閲覧を禁止します■

Presented by チョココロネ

18

成年向け
コミック

